

第14回スパンナホン賞(タイ・アカデミー賞)

作品賞・監督賞ほか主要7部門・受賞! [作品・監督・助演男優・脚本・撮影・編集・録音賞]

2004年度・アカデミー賞外国語映画賞 正式エントリー作品(タイ代表)

気がつけば、
世界は“音楽”に満ちている。

風が風であつた。大地が大地であつた。
そんな時代に生まれた、音楽の申し子。
タイの伝統楽器“ラナー”に秘められた真実の物語。

風の前奏曲

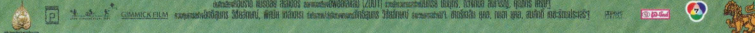


アドン・ドゥンヤラット/アナチュット・サハノン/アラティーン・タンマハーブラーン/ナロンリット・トーサーガー/ボンバット・ワチラバンジョン/ブフリッド・ブンブワン/スメット・オンアード
製作総指揮:チャートリー・チャルム・ユコン/ノンスイー・ミニフット/ドゥアンガモン・リムジャルーン 製作:イッティスーン・トーン・ウィチャイラック/ピサマイ・ラオダーラー
監督:イッティスーン・トーン・ウィチャイラック
脚本:イッティスーン・トーン・ウィチャイラック/ドンガモン・サターティップ/ヒーラサック・サックシリ 撮影:ナタウト・キティクン 美術:ララチャーノン・カヤンガーン/ナワチャット・サンバオウン/キアティチャイ・キリスリー
録音:コンラット・ブラッドリー・スレーター タイ伝統音楽:チャイブック・プトラチンダ/コー・ハイ/クローンリット・トーサーガー 音楽スコア:チャーチャイ・ボンブラパー/バン
2004年タイ映画 東宝系和地映 1時46分 ビスサイズ ドルビーデジタル
サハモンコンフィルム・インターナショナル=プロムミット・プロダクション=ハンサー・フィルム製作 キミック・フィルム制作 字幕翻訳・資料作成協力:浜杉美和

FORTISSIMO FILMS

タイ王国大使館 後援/タイ国政府観光庁 推薦

ประเทศไทยขึ้นชื่อเรื่องอาหารและเครื่องดื่มที่มีรสชาติอร่อยและหลากหลาย... (Small text describing Thai food and drink)





その気高き音色は 人々の心をさわやかに 吹き抜ける！



すべてが心癒される、音楽と共にあらんことを…。

一人の老人がいま、息を引き取るうとしていた。タイの国民的尊敬を集める「ラナー」奏者 ソーン・シラバンレーン師である。師の脳裏に、若き日の想い出が去来する。美しく、胸を打つ調べと爽快な音楽に満ち、移りゆく歴史の変化に立ち向かう、タイの楽聖とも言うべき天才音楽家ソーン師の姿を描いて、2004年のタイの映画賞を総なめにしたイッセイ・スントーン・ウィチャイヤラック監督の『風の前奏曲』は、タイ伝統音楽の巨匠ルアン・プラデット・パイロソーン・シラバンレーン師の尊称（1881年～1954年）の実話に基づいている。

大きな歴史の流れは古き良きタイを複雑な近代国家へと変えていった。海外で教育を受けた軍事政権メンバー達は、タイの西洋化を急ぐあまり、古典音楽さえも禁止する。年老いたソーンは生涯を捧げてきた「ラナー」を、消滅から救うことが出来るのか？そして、この素晴らしい伝統音楽を守り、タイ人の胸の中に響かせ続けることが出来るのだろうか？

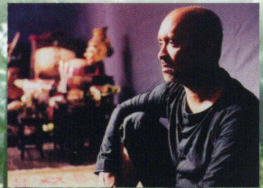
伝統を守り育てた、伝説の「ラナー」奏者の物語。

19世紀末、アムハワの音楽家の末っ子に生まれたソーンには、「ラナー」の驚くべき才能があった。ソーンがまだ小さい頃、彼の兄は、ライバルの奏者に暗殺される。悲嘆にくれた父は、ラナーを封印した。しかし少年ソーンはラナーの腕を磨き続けた。青年になった彼は、数々の音楽競技会で並み居るラナー奏者を次々と打ち負かすが、知らず知らず、傲慢な態度を身につけていった。しかしバンコクで、ラナーの巨匠イン氏の信じたがたい慢巧とスピード感溢れた演奏をまのあたりにし、初めて敗北の苦さを味わったのである。

打ちひしがれ、楽団を去り、音楽を断念するところまで追い詰められたソーン。しかし、故郷を包む自然が、彼の中の何かを目覚めさせる。まるで故郷にあふれる自然の鼓動を初めて感じるかのごとく、ソーンは頭上の木の葉の間を流れる風を見て、まったく新しい奏法を編み出す。揺らぎ流れる音、そして突然、激しく噴出すメロデー…それは誰も耳にしたことのない音楽だった。

世界が求め、アジアが生み出した——新しい感動。

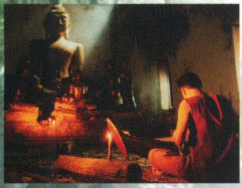
2004年2月6日にタイで公開されるや、その感動は、口コミやインターネットの掲示板で評判が評判を呼び、異例のロングランを記録。マスコミが目を追う毎に盛んに記事に取り上げ、伝統楽器を習い始める若者が急増するなど、「風の前奏曲」は2004年を象徴するタイの社会現象となった。その理由は何だったのだろうか。主役のソーン師には、タイでは知らぬ人ない映画・演劇界の重鎮アドゥン・ドゥンヤラット。青年時代のソーンには、2002年のタイNo.1ヒット作「メコン フルムーン パーティー」で鮮烈な銀幕デビューを飾り、日本で10月公開の「春の雪」(行定勲監督)にも抜擢され、香港の「カリスマ」レスリー・チャンの再来といわれるアヌット・サバンボンなど、タイの俊英スタッフ&キャストが結集した。しかし、それだけではない。「風の前奏曲」には、タイ文化のルーツに対する深い思い入れと、新しい世界に挑戦しようとする熱い思いとが全ての場面に絶妙なバランスで現れて、タイの人々の心を激しく揺り動かしたからだ。



ラナー…それは“心を癒す”という意味のタイの古典楽器。

船の形をした共鳴箱に21～22枚の音板をならべた木琴。音板の幅と厚さは、それぞれ等しく両端にひもを通して1列にならべてあり、長さ約120cm、幅約20cm、深さ約12cmの木製の舟形をした共鳴箱にのせてあります。演奏には、直径4cmぐらいの円盤状のものに40cmぐらいの柄がついたばちを使います。ばちには、激しい音をだすマイクンと韻律美しく柔らかな音を出すマイナムとががあります。

在京タイ王国大使館ホームページより



風の前奏曲

製作総指揮 チャートリー・チルルム・ユコン/انسニー・ニミット/ドゥアンガモン/リムジヤルーン 製作 イッセイ・スントーン・ウィチャイヤラック/ピサマイ・ラオダーラ
 監修 イッセイ・スントーン・ウィチャイヤラック
 脚本 イッセイ・スントーン・ウィチャイヤラック/ドゥアンガモン/リムジヤルーン/サック 撮影 ナタラット・キチワ
 美術 ラッチャー/カヤンガオン/オウフチャート/サニは/ソーンキヤチャイ/キリン 録音 コラット・プラッラー/スレーター
 タイ伝統音楽 チャイバック/トラチン/ダンコー/バイ(ク)ロ/スラト/サーガ 音楽スコア チャーチャイ/インプラ/バリン



セントラ座CD:SEMA RECORDS (2005年10月25日発売予定)

※初日、2日目 各先着順400名に“メイド・イン・タイランドお香”プレゼント！
12月3日(土)より『風』のロードショー
 限定オリジナルThai traditional music doll付き 特別前売券1,500円(当日:一般1,800円の処)(税込)発売中!

定員制/整理番号制 <http://www.cinemabox.com/>
 銀座線京橋駅2番出口 有楽町線銀座一丁目駅7番出口 03 (3535) 6000
銀座テアトルシネマ
 連日 10:00 12:10 2:30 4:50 7:10～終映9:00 (10:00の日は予告なし)